

## 2012年 4月 活動

---

2012年4月25日

### ●REPA 5月度運営委員会(5月8日)

5月8日(火)18:30～デニーズ番町二番館にて運営委員会を開催いたします。議題は、総会の事前調整、議案原案の検討、今年度の補助金申請、その他報告事項です。運営委員の方はご出席願います。

### ●「復興支援」タブの最新化

ながらく活動内容が記載されていませんでしたが、霊山プロジェクトも具体化されましたので、更新しました。今までの当プロジェクトの活動状況詳細はこちらをごらんください。

[復興支援](#)

### ●「放射能と生活を考える会」(4月23日)

4月23日(月)午前と夜の2回に分けて「放射能と生活を考える会」(代表:富田英子)第2回学習会が鎌倉市・大船行政センターで開催されました。避難勧奨地点に指定された福島県伊達市小国地区に在住し低レベル放射能の下での暮らしを余儀なくされている大沼 豊・光子夫妻が登壇し、その被害の実態や住民の困惑、暮らしぶりなどについて詳細にわたってお話しになり、参加した30人余はその実態をより身近な問題として感じ取られたようでした。大沼ご夫妻は、放射能に汚染された暮らしを打開する取組みとして当協会が進めているバイオガス製造装置による実証運転が今初夏から開始されることを明らかにされ、「これに将来の希望をつないでいます」とお話しになりました。

第2回学習会では、REPA 尾園次郎副代表が、放射線の基礎知識、放射線の健康影響、放射線のリスクと便益、新食品基準など放射能に関するデータを情報提供し、これからの暮らしには「放射能そのものを多角的な視点から知る。その上でこれからの暮らしを考えてはどうか」と話しました。総合司会として篠田淳司事務局長も参加しました。

なお、バイオガス製造装置に関する情報は、6月2日(土)13:00からの当協会主催のシンポジウム(HP参照)にて詳細にご報告しますので、ご関心の向きはこちらに参加していただければと思います。



主催者富田英子氏の挨拶



モデレータの篠田事務局長



伊達市下小国地区協議会大沼豊代表



伊達市下小国地区協議会大沼光子氏



伊達市下小国地区協議会大沼光子氏



REPA 尾園副代表理事

2012年4月5日

### ●4月度情報交換会(4月11日)

REPA情報交換会を 4月11日(水)18:00~20:00、東京・麴町の番町ハイム101号室(東京都千代田区二番町1-2に所在し、交通は有楽町線・麴町駅・徒歩約1分です)にて開催いたします。会場の都合で開始時間がいつもより早くなっておりますので、ご注意ください。

3月31日に福島県伊達市で実施しました霊山プロジェクトはじめ、年次総会、シンポジウムの開催、施設見学会などについて報告させていただきます。参加者は準備の都合上、事務局までご連絡ください。

なお、当日の飲食は各自、持参するか、済ませておいてください。

### ●環境施設見学会(5月16日)

・・・本見学会は定員に達しましたので受付を終了しました。

毎年恒例の環境施設見学会を下記にて計画しております。

日時:2012年5月16日(水)13時~14時30分

施設名:川崎木質バイオマス発電所

詳細情報:<http://www.kawasaki-biomass.jp/>川崎バイオマス発電所について/をご参照ください。

申込みに当たっては[見学会ご案内](#)を参照願います。

注意:現地集合現地解散の予定です。参加希望の方は、5月2日(水)までに「所属または住所」と「氏名」を明記の上、REPA事務局まで必ず、ご連絡願います(施設見学者名簿の提出を求められております)。

### ●今後の行事・講演予定

◆項目:「放射能と生活を考える会」

日時:2012年4月23日(月)10時~12時と18時30分~20時30分の2回

場所:大船行政センター

内容:「低レベル放射線下での生活を余儀なくされている方々の現状と課題」をテーマにした学習会で、鎌倉市民らが参加し、活発な議論が展開されます。この学習会は、鎌倉市在住の富田英子氏が立ち上げた「放射能と生活を考える会」が主催するものです。当日は、福島県伊達市の方々を招き講演と自由討論がおこなわれます。篠田事務局長がモデレータです。奮ってご参加ください。

◆項目:第10回REPA懇親ゴルフ大会

日時:2012年5月26日(土)9時45分OUT/IN各3組

場所:セントレジャー千葉

注:参加希望は木村、尾園、岩下まで(まだ余裕があります)

◆項目:REPA 総会

日時:2012年6月2日(土)10時30分~12時

場所:地球環境パートナーシッププラザ・環境パートナーシップオフィス **ミーティング**スペース

最寄駅:表参道/国連大学1階

◆項目:REPA シンポジウム

日時:2012年6月2日(土)13時~16時45分

場所:地球環境パートナーシッププラザ・環境パートナーシップオフィス **セミナー**スペース

最寄駅:表参道/国連大学1階

講演:基調講演/東北大学野池名誉教授「東日本震災の復興とメタン発酵利用」

情報提供/篠田事務局長「福島伊達市小国地区からの報告」

情報提供/佐藤代表理事「伊達市霊山地区でのメタン発酵の活用」

を予定しております。

## 2012年4月1日

### ●東日本震災復興支援活動(3月31日)

3月31日(土)11:00~15:00に、伊達市霊山町山下公民館にて合同プロジェクト会議を実施致しました。東北大学野池名誉教授、地元大沼代表以下12名、CEネットワーク2名、当協会より佐藤代表以下7名が参加しました。メタン発酵装置の基本仕様、設置場所の選定・レイアウト、実験に当たり地元関係者の了解取り付け手順、試験・モニタリング方法、予算・スケジュール等多岐にわたり意見を交わしながら纏める事が出来ました。参会者一同、実験の成功に向け最大限の努力をすることを約し、最後に野池先生の締め言葉で無事終了することが出来ました。詳細は順次 REPA 会員専用 HP で紹介しますが、是非本活動に注目して戴きたいと存じます。



現地実験場所のレイアウト検討。  
左より REAP 篠田事務局長、東北大学野池名誉教授、霊山町大沼代表、REPA 富成会員



霊山町大沼代表のご挨拶。机上には地元の関係奥様方の真心のこもったおにぎり、山菜のてんぷら、煮物、漬物など



真剣に討議される霊山町のメンバーの方々



東北大学野池名誉教授のまとめのご挨拶



検討会を終わっての全体集合写真

**●REPA 4 月度運営委員会(4 月 4 日)**

4 月 4 日 18:30～デニース番町二番館にて運営委員会を開催いたします。議題は、3 月 31 日霊山プロジェクト(メタン発酵整備等)現地打合せ結果の報告と今後の進め方などです。運営委員の方はご出席願います